

京都東急ホテルが『エアウィーヴ』のベッドマットレス、マットレスパッドを採用 「エアウィーヴのベッドマットレス。下からフワッと支えられている感覚で、これまでにない深い眠りがとれました。」

世界遺産 西本願寺に面し、古都の面影を色濃く残す閑静な一角に、国内外のゲストから京都観光の拠点として人気を集める京都 東急ホテル。2020年のオリンピックイヤーに向けますますインバウンド需要が高まり、宿泊施設の改装、新設が相次ぐ熾烈な競争の中で、同ホテルが「エアウィーヴ」を採用した理由を総支配人の奥村浩二氏に聞いた。

京都 東急ホテルは今年1～3月、7・8Fのプレミアムフロア全室を、空調、照明、機能性など全ての面において最新の設備へ刷新。特に、滞在時間の大半を過ごす場所となるベッドは、お客様がホテル滞在を評価される重要なファクターと捉え、今回のリニューアルでは、ツインルーム10室に「エアウィーヴ」のベッドマットレスを導入した。

「現在多い月で約50%と、インバウンドのお客様の割合が増える中、睡眠環境へのニーズも多様化してきています。そのニーズの中に高反発で、硬めのベッドを求める声が増えていましたので、反発力のあるベッドマットレスの導入を検討していました。そして、ゲスト、従業員からマットレスパッドの寝心地について高い評価を得た、エアウィーヴのベッドマットレスを選択したのです」と導入の理由を奥村氏は語る。

同ホテルは元々、以前からスーペリアフロアの27室に「エアウィーヴ」のマットレスパッドを設置しており、ホームペ

ジ内ではエアウィーヴフロアと他の客室とは差別化した告知を行っていた。

結果、お客様からは、「次もこの部屋に泊まりたい」「『エアウィーヴ』の部屋に泊まりたい」といった指名が多く入るようになり、アップセルにもつながっていたのだ。

今回、新たに導入したエアウィーヴのベッドマットレスについても、腰痛を持っている方や大きな体格の方、スポーツをされている方などから『気持ち良く眠れたんだけど、このマットレスはどこメーカーのものですか?』『下からフワッと支えられているような感覚で、これまでにない深い眠りがとれた』『適度に硬くて、気持ち良かった』『腰がとても楽だった』など、ゲストから大変高評価が得られている。

一方で、カバーはもちろん、マットレス自体を丸洗いして清潔を担保できること、非常に軽いため毎日のシーツ交換が楽なこと、通気性抜群で蒸れにくくカビが生えにくいことなど、ホテル側にとっての使い勝手の良さもメリットだった。

実際、ハウスキーピングの担当スタッフからは「汚れたらカバーを外して洗えますし、もっと汚れたら本体も洗えるので安心感があります。さらに驚くほど軽いので、ベッドメイキングにかかる時間もほかに比べて短く済んでいます」と、その良さを実感する声が聞かれた。

ゲスト、従業員ともに高い信頼を得ている「エアウィーヴ」のベッドマットレスとマットレスパッド。今後について奥村氏は、「東急ホテルのブランドコンセプトは、『居心地のいいホスピタリティ』です。その理念に基づき、より居心地のいい環境造りを追及していきたいと思っています。宿泊施設の増加や新設が過熱し、さらなる競争の激化や供給過多が予想される京都の中でも、“最も快適な空間”として選ばれるホテルを目指して、『エアウィーヴ』で質の良い睡眠の力も借りながら、ほかにはないサービスを提供していきたいですね」と抱負を語った。

- ① 東急ホテルのブランドコンセプト「居心地のいいホスピタリティ」を体現するフロントスタッフ
- ② 京都駅までシャトルバスで約10分と利便性の高い堀川通五条に位置
- ③ プレミアムツインルームに導入されたベッドマットレス
- ④ エアウィーヴフロアのマットレスパッド
- ⑤ 総支配人 奥村浩二氏
- ⑥ マットレス自体が軽いため、ベッドメイキングも素早くスムーズに
- ⑦ 「エアウィーヴ」を導入した客室に置かれた解説ツール

京都 東急ホテル
 京都府京都市下京区堀川通五条下ル柿本町580番地
 TEL:075-341-2411
<https://www.kyoto-h.tokyuhotels.co.jp>

株エアウィーヴ
 東京都中央区八重洲二丁目1番6号 八重洲kビル4階
 カスタマーセンター:0120-824-811
<http://airweave.jp/>

■エアウィーヴのベッドマットレス「スマート」

エアウィーヴ独自の樹脂素材「airfiber(エアファイバー)」が、あらゆる方向から体を支え、適度な硬さで快適。「軽い」、「洗って清潔」な特長で、ホテルのハウスキーピング担当スタッフの業務負担軽減につながっている。

空気を編むように絡み合わせた「airfiber(エアファイバー)」

水洗いが可能でいつも清潔に使える

エアウィーヴでは、深部体温の下がり方が早く、入眠初期から深い眠りに入りやすい